

OMNISTOR 6300 サイドオーニングの使い方

●5200は「ダブルセキュリティロック」機構ではありません。

- ★ サイドオーニングの使用方法はメーカーまたは販売店から十分に説明を受けてください。
- ★ 強風時や大雨、雪の日は展開しないでください。破損の原因になります。
- ★ サイドオーニングは必ずサポートとなる足を立ててご使用ください。
- ★ ご使用にならない時はサイドオーニングを完全に収納してください。

- 1 クランクハンドルを使いやすい長さに調整してください。
- 2 クランクハンドルをギア部に差し込み、一度左にひねり下に降ろすと外れにくくなります。(Fig.1)
足は前面パネルに納められています。両端レバーを外側に引いて取り出します。(Fig.2)
- 3 **オーニングを1mほど展開したところで足を出し、仮の高さにロックします。(Fig.3)**
- 4 生地はたるまないよう少しテンションを掛けた状態で張ってください。(Fig.4)

注 オーニングを展開中、足を必要以上に持ち上げないでください。オーニング生地が本体とスプリングアームに挟まれキズがついたり破れたりする原因となります。

- 5 足の先端をペグや車体側ブラケットで固定してください。
- 6 オーニングが完全に展開したところで、少し巻き取ると生地をピンと張ることが出来ます。
- 7 オーニングを巻き上げると、前面パネルは自動的に本体に収納されます。
- 8 **付属のスペーサーでA・B・Cの3段階に展開角度の調整が出来ます。(Fig.2・3)**

雨や風への対処

- 9 オーニング使用時に降水した場合、速やかに収納することを推奨します。
オーニング生地上に雨水が溜まると非常に危険です。雨水が溜まってしまった場合は左右の足の長さを変え、雨水が片側に流れるようにしてください。(Fig.i)
 - 10 **突風などで舞い上がると非常に危険です。**足をペグや車体ブラケットでしっかりと固定してください。(Fig.i)
必要に応じてロープやホールドダウンキット等を利用し、しっかりと地面に固定してください。
 - 11 天候の変化には十分に注意を払ってください。
 - 12 生地が濡れたまま巻き取り、長時間放置するとオーニング生地劣化の原因となります。
 - 13 オーニング生地の掃除には水またはオムニクリーナーをお使いください。
- ☆ 巻き取りは展開の逆手順で行ってください。
 - ☆ 巻き取りが終わり前面パネルが確実に収納されているかを確認してください。
オーニング本体が歪んで取り付けられていたり、生地にシワが寄った状態で巻き取られていた場合、完全に収納されないことがあります。その場合は、前面パネル両端部をカチッという音がするまで押さえ、確実に収納してください。
 - ☆ 走行前に必ずアダプターおよびオーニング本体等の取付ボルトにゆるみや異常がないか、またオーニング前面パネルが完全に収納されているかを確認してください。
 - ☆ 悪路走行時は必ず徐行してください。
 - ☆ 万が一何らかの異常や故障があった場合は、速やかにメーカーや販売店に連絡してその指示に従ってください。